CH50		2111000		
CH50		担当部署		
CH50		生化		
検査オーダー				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→		
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→		
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		特記事項なし		
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00		
検体採取・搬送・保存				
患者の事前準備事項		特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 全血	1 2 茶	なし	3	mL
2 -	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-
検体搬送条件		冷蔵		
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体 5)凝固検体		
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		
検査結果・報告				

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				
生物学的基準範囲		30-46 CH50/mL オート CH50-L「生研」Ⅱ 添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	CH50/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
30	46	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>血補補体価(CH50)は、各種疾患患者における補体系の異常を解析するうえで、スクリーニングとして非常に有意義な検査である。</p> <p>ある種の疾患においては、診断や経過観察に必要な検査でもあり、値に異常が見つかればその原因や病態を知るために個々の補体成分の蛋白濃度や活性測定など、更に詳しい補体学的解析に進むことになる。</p> <p>免疫不全(補体成分欠損症)、免疫複合体病、cold activation 現象、腎炎や遺伝性血管浮腫(hereditaryangioedema:HAE)などの診断あるいは疑いのとき、補体系の病態への関与あるいは疾患の経過を知ることを目的として測定される</p> <p>日本臨床第 7 版 53,2009</p>				